

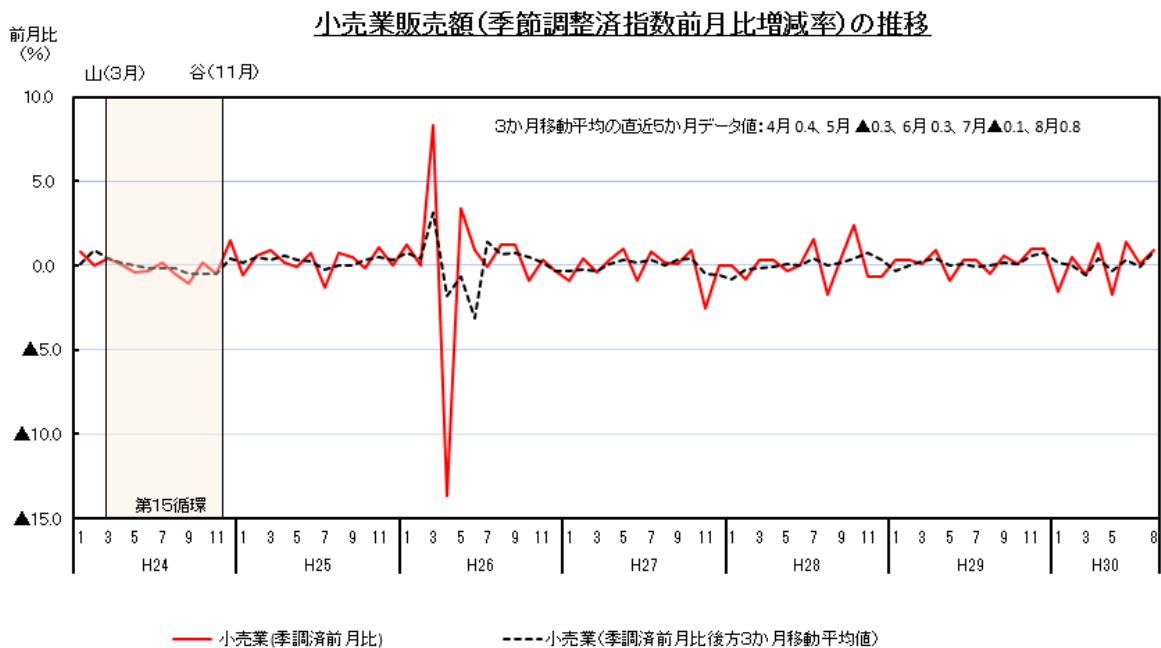
商業動態統計速報（平成 30 年 8 月分）  
 ー横ばい傾向にある小売業販売ー

平成 30 年 9 月 28 日  
 大臣官房調査統計 G  
 サービス動態統計室

当省公表の 8 月分の小売業販売額（税込み）を指数化し、季節調整を行った指数水準（平成 27 年=100）は 103.7 となり、季節調整済指数前月比は 0.9%の上昇となった。後方 3 か月移動平均で前月比をみると 0.8%の上昇となった。

後方 3 か月移動平均の前月比を個別の業種ごとにみると、自動車小売業が同 1.8%の上昇、織物・衣服・身の回り品小売業が同 1.2%の上昇、飲食料品小売業が同 0.8%の上昇となった。一方、燃料小売業は同▲0.1%の低下となった。

これらを踏まえて、季節調整済指数前月比の 8 月までのトレンドでは「横ばい傾向にある小売業販売」とした。



注意：本基調判断を使用の際は、以下の点にご留意ください。

- ① 小売業販売額（平成 29 年名目：約 1 4 3 兆円）は、物価変動を含めた名目値であること。
- ② 小売業販売には、サービスの消費が含まれていないため、個人消費全体の動向を表すものではないこと（個人消費に占める財の割合はおおよそ 4 割弱）。